

OpenRTM-aist (C++) - バグ #1996

RtORB+OpenRTMがMac上でコンパイルが通らない

2011/01/13 22:56 - n-ando

| | | | |
|----------|--------|-------|------------|
| ステータス: | 終了 | 開始日: | 2011/01/13 |
| 優先度: | 通常 | 期日: | |
| 担当者: | n-ando | 進捗率: | 100% |
| カテゴリ: | | 予定工数: | 0.00時間 |
| 対象バージョン: | | | |

説明

原さんからレポート

```
make
Making all in build
make1: Nothing to be done for `all'.
Making all in src
Making all in lib
Making all in coil
Making all in include
Making all in coil
make all-am
cp -p .././posix/coil/*.h .
cp -p .././common/*.h .
make2: Nothing to be done for `all-am'.
Making all in posix
Making all in coil
/bin/sh .././libtool --tag=CXX --mode=compile g++ -DHAVE_CONFIG_H -I. -I.././include -Wall -fPIC -O2 -Wall -fPIC -O2 -MT
Allocator.lo -MD -MP -MF .deps/Allocator.Tpo -c -o Allocator.lo Allocator.cpp
.././libtool: line 2085: Allocator.cpp: command not found
libtool: compile: g++ -DHAVE_CONFIG_H -I. -I.././include -Wall -fPIC -O2 -Wall -fPIC -O2 -MT Allocator.lo -MD -MP -MF
.deps/Allocator.Tpo -c "" -fno-common -DPIC -o .libs/Allocator.o
i686-apple-darwin10-g++-4.2.1: no input files
make3: * [Allocator.lo] Error 1
make4: [all-recursive] Error 1
make3: [all-recursive] Error 1
make2: [all-recursive] Error 1
make1: [all-recursive] Error 1
make: * [all-recursive] Error 1
```

となってコンパイルできません。Linuxでは、できるようですが、、、
configure.ac等を確認していただけないでしょうか。

履歴

#1 - 2011/01/14 01:08 - n-ando

原さんの追加情報

原です。私の方でも少し調べてみました。
どうもMacでconfigure.acしかない状態（リポジトリの状態）では、
build/autogen で生成されたconfigureでは、コンパイルできないようです。
生成されたconfigureが悪いのかどうかわかりませんが、前のソースでも
build/autogenで生成すると同様のエラーがでます。

Webにあるtgzで固められたソースコードの中にあるconfigureでは、コンパイルできますので、
autogenのスクリプトに不具合がある（多分、autoconfなどのバージョンよるか、Macでは少し改良されている
かもしれません）のかもかもしれません。

#2 - 2011/01/14 07:14 - n-ando

- ファイル installed_ports を追加

- ファイル rtorb_macosx.patch を追加

原さんへの返事

こちらのmacで調べてみましたが、原さんのようなlibtoolがらみの問題は特に再現できませんでした。以下のようにコンパイルしました。

```
1. libIDLをmacportsでインストール
2. endian をmacportsでインストール
3. /usr/include/i386/endian.h を /usr/include/endian.h にリンクを張る
4. RtORBを添付のパッチのように変更
5. RtORB をコンパイル
6. OpenRTM-aistをチェックアウト
7. OpenRTM-aist を -with-rtorb= でコンパイル
./build/autogen
./configure --with-rtorb=...
make
途中、stub/skel/common/h のソース内の :: を :: に変更
```

原さんのようなlibtoolがらみでのエラーは特にありませんでした。ただ、RtORBの方で、rtorb-idlが生成したコードに、以前問題になっていた名前解決の"."が"."になってしまう問題が発生していました。こちらのlibidlは0.8.14ですが、これが問題なんでしょうか？ とりあえず一括置換でコンパイルは通りました。

添付に、こちらのmacportsのインストール済みパッケージ一覧をお送りします。

ちなみに、Mac OS Xではe2fsprogsをインストールしなくてもデフォルトで /usr/include/uuid/uuid.h があり、libc内にUUIDの関数があります。ですので-luuidをしなくてもUUID関連の関数が利用できます。

結論として、automake/autoconf/libtoolはバージョンを選ぶので、開発者のところでそれらが正しく動けば問題ないと思います。OpenRTM-aistではそれぞれ1.9, 2.59, 1.5 を仮定しています。

そちらの、automake/autoconf/libtoolのバージョンを教えてくださいませんか？

#3 - 2011/01/20 00:50 - n-ando

原です。libtoolについて、もう少し調べてみました。
結論からすると、libtool2.4でもコンパイルはできます。
但し、現在のautogenのスキ립トで autoreconf を呼び出しては
コンパイルできません。これは、libtool.m4が2つ存在しており、
1つは、 /opt/local/share/aclocalの下にあり、もう1つが、 /usr/share/aclocalの
したにあります。この2つは、どうやら別のようです。
MacでXcodeをインストールするとほとんどのツールは、 /opt 以下にインストールされる
ようです。そのため、 autogen のスキ립トで、 libtool.m4をさがすときに、
/opt/local/share/aclocal を /usr/share/aclocal の前に検索すれば、問題は
回避できます。

build/autogenの変更をお願いいたします。

#4 - 2011/01/20 00:52 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更
- 担当者 を n-ando にセット
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

autogen で m4マクロを /optの下を探るように修正。

refs 2033

ファイル

| | | | |
|--------------------|---------|------------|--------|
| installed_ports | 4.72 KB | 2011/01/13 | n-ando |
| rtorb_macosx.patch | 2.04 KB | 2011/01/13 | n-ando |